



令和3年10月
志比田こども園

朝夕すっかり涼しくなり、凌ぎやすい季節になりました。こども園の一大行事であります運動会を目前に控え、最後の追い込みに頑張っている子ども達です。

一年で一番過ごしやすいこの時期は、子どもたちにとっても意欲的に活動できる時期です。子どもたちの意欲を大切にしながら、心と体を大きく育てたいと思います。



2日(土)	運動会 (小松原中学校体育館) ※ 9時~12時の予定です		
8日(金)	避難訓練 (地震)	15日(金)	芋ほり (さくら・ひまわり組) お弁当の日
22日(金)	食育 (ひまわり組カレー作り)	26日(火)	誕生会
4・11・18・25日(月)、29日(金)		英語教室 (ひまわり)	
6・13・20・27日(水)		音楽教室 (すみれ・さくら・ひまわり)	
7・14・21・28日(木)		体操教室 (すみれ・さくら・ひまわり)	



お知らせ・お願い



- 今月より **お弁当の日** が始まります。
- 送迎時、駐車場が混み合いますので **長時間の駐車** はご遠慮ください。
又、玄関が混み合う際は **外でお待ちください**。
- お迎え時、**正門から駐車場へ飛び出してしまう子どもさん** が見られます。大変危険ですので、子どもさんから目を離さないよう(子どもさんと手をつないで) お願いします。
- 入室の際は **必ずマスク着用** をお願いします。

絵本が子どもを育てる

“三つ子の魂百まで、”ということわざがあるように、幼児期に見たり聞いたりしたことは、子ども的人格形成に深いかわりを持つといわれます。絵本を読んであげる、おはなしをしてあげるということは、子どもが日常的には体験できないような、たくさんのことを経験するためにすばらしい方法です。



♪ 読むことを楽しもう ♪

～ 絵本を読んであげる目的は子どもの心を楽しませるため ～

おはなしの技術も大事ですが、それよりも先に子どもと一緒に**おはなしを楽しもう**という心がもっと大切です。

○ 読み手が楽しみながら読んであげると...

- ・子どもが、絵本の世界をもう一つの現実として体験し、経験の幅と奥行きを増すこととなります。

○ 読み手が楽しんでいなければ...

- ・子どもは敏感なので、たちまち見破ってしまい、ザワザワ・ソワソワと絵本に集中できず上の空です。

読んでもらえば、少しレベルの高い本でも、聞いて理解し、楽しむことができます。おはなしを聞いているうちに、本への興味が沸き起こり、いつのまにか**聞き取る力**が付き、**読書力の基礎**が養われているものです。ていねいに心をこめて読んでやっていたら、いつか、必ず自分から進んで読むようになります。その日がくるまで根気よく読んであげましょう。

絵本は、子どもをさまざまな場所に連れて行き、さまざまな感情を経験させます。絵本を読んであげることは、子どもの未来に語りかけるすばらしい教育なのです。



あかちゃんから8歳ぐらいまでが、子どもの心を豊かに育てる、また同時に、子どもを本好きにする勝負時です。手遅れにならないうちにたくさんの絵本の見せ語りをしてください。